

高濃度残留塩素(～200mg/L)を

安定連続測定。

HACCP対応
流通型と定水槽型をラインアップ

食品工場用

高濃度
残留塩素計
HM-1000

食品工場の品質管理(HACCP)などに欠かすことの出来ない高濃度残留塩素管理。タクミナの新型ポアログラフ方式高濃度残留塩素計なら、高濃度残留塩素の安定連続測定(～200mg/L)が可能。さらに、節水・メンテナンス性も大幅に向上しています。

特長

- 流通型センサー採用で捨て水なし。(流通型検出タイプ)
- 安定した連続高濃度残留塩素測定が可能。
- 電極ダブル洗浄でメンテナンス性が大幅向上。

用途

- CIP殺菌水のモニタリングに。
- 押し水用殺菌水のメイキングに。
- 弱酸性次亜水の測定に。
- リンサー用殺菌水のモニタリング、メイキングに。
- パストラ、ウォーマー、クーラー用水のモニタリングに。

タクミナ残留塩素計 安心・納入システム

水質確認、詳細設定のため実際にお使いになる水を使って事前に実証試験を行うことができます。

①事前調査

- 水質分析表。
- サンプル水送付。



②サンプル水試験

- 1週間以上実際に計測。



③試運転・取扱い説明

- ご希望により技術者を派遣。
- 取扱い、メンテナンス、設定をご説明。

